

# 第190回 大腸肛門病懇談会

日 時:平成 27 年 3 月 14 日(土) 16:00~18:00

場 所:東京山手メディカルセンター 4F講堂

司 会:JCHO四日市羽津医療センター 外科  
大腸肛門・IBDセンター 梅枝 覚 先生

会 費:3,000 円

会終了後、2F研修センターにてフリーディスカッションと軽食の場をご用意しております。ぜひご参加下さい。

(参加費 : 2,000 円)

テーマ:「肛門周囲の皮膚病変」

※ご発表は 1 演題 10 分、質疑 5 分にてお願い致します。

1. 「当院における臀部膿皮症の経験—扁平上皮癌併発症例を中心に—」  
福岡県 久留米市 日高大腸肛門クリニック  
○日高 仁、福永 亮大、佐々木 俊治、日高 久光
2. 「当院における肛囲 Paget 病の治療」  
静岡県 浜松市 松田病院<sup>1</sup>、たつおクリニック<sup>2</sup>  
○相川 佳子<sup>1</sup>、田中 荘一<sup>1</sup>、甲田 貴丸<sup>1</sup>、尾田 典隆<sup>1</sup>、松田 聡<sup>1</sup>、木村 浩三<sup>1</sup>、野中 雅彦<sup>1</sup>、  
中井 勝彦<sup>1</sup>、川上 和彦<sup>1</sup>、山本 達雄<sup>2</sup>、松田 保秀<sup>1</sup>
3. 「肛門周囲べとつき病」  
熊本県 熊本市 大腸肛門病センター高野病院  
○高野 正博
4. 「HPV ウイルスタイプの混合感染をしたと思われる尖圭コンジローマ患者の2例」  
東京都 新宿区 東京山手メディカルセンター 大腸肛門科<sup>1</sup>、  
名古屋医療センター エイズ治療開発センター<sup>2</sup>  
○古川 聡美<sup>1,2</sup>、杉浦 亙<sup>2</sup>、佐原 力三郎<sup>1</sup>
5. 「17年間の肛門科診療で私が経験した肛門周囲皮膚疾患のすべて」  
大阪府 大阪市 大阪肛門科診療所<sup>1</sup>、増田肛門クリニック<sup>2</sup>、消化器クリニック米川医院<sup>3</sup>  
○佐々木 みのり<sup>1</sup>、佐々木 巖<sup>1</sup>、増田 芳夫<sup>2</sup>、米川 正夫<sup>3</sup>
6. 「直腸肛門病変から判明した HIV、梅毒の重複感染の 1 例」  
長野県 長野市 医療法人 彦坂医院<sup>1</sup>、長野赤十字病院 感染症内科<sup>2</sup>、同皮膚科<sup>3</sup>、同病理部<sup>4</sup>  
○彦坂 興博<sup>1</sup>、彦坂 吉興<sup>1</sup>、増渕 雄<sup>2</sup>、海野 俊徳<sup>3</sup>、渡辺 正秀<sup>4</sup>

— 総合討論 20 分 —

共催:大腸肛門病懇談会／天藤製薬株式会社